

安全に関する指導の内容例（幼稚園）

生活安全

区分	ねらい	項目	内容	教職員の援助・保護者との連携
園内での生活の安全	園舎・園庭で安心して生活するために必要な約束が分かり、守る	施設・設備の安全	自由に行動できる場所、教職員と一緒に使用する場所などの約束（門から外に一人出ない等） 危険な場所、危険な遊びについての意識化 危険な状態（場所、環境、行動等）に気付いた場合、教職員等に連絡	危険な行動を見かけたら、教職員間の連絡をとり、指導を徹底する。
	遊具や道具の使い方が分かり、安全に気を付けて使う	遊具や遊びに使う道具の安全	園庭の固定遊具の安全な遊び方 大型の遊具（巧技台、大型積木等の使い方） 遊びや生活に必要な道具や材料（ハサミ、鉛筆、ステープラー、スコップ、箸等）の安全な使い方や扱い方、片付け方	幼児の発達に合わせた道具の選択・設定を工夫する。 遊具、道具の使用前と使用後の安全点検を行う。 園内で共通のルールを確認し、指導の徹底を図る。
	体を十分に動かし、機敏な動作ができる	体を動かす遊びでの安全	様々な遊びの中で、十分に体を動かすことへの意欲と機敏な動作 危険に対する構え、まわりの人の動きや物の状況に応じた動き	遊具の配置・幼児の視野や動線を考慮し、安全な環境を設定する。遊具、用具の安全点検をする。保護者との連携（体力や運動能力向上に向けた生活の奨励、食事、体調等への配慮と連絡）を図る。
	自分や友達が、けがや具合が悪いときは、すぐに近くの人に言う。	けがや病気への対応	自分がけがをしたり不調だったりしたときの対処の仕方 友達の様子で見たこと・気付いたことも伝える大切さ	日頃から、何かあったときには身近な教職員・保護者に伝えることを習慣付けていく。
	自然（動植物等）に興味を持ち、命の尊さや安全な遊び方に気付く	自然とかかわる活動の安全	身近な動植物への親しみやいたわり 自然への興味関心と自然とかかわるときの心構え（危険な物や場所）	飼育物や栽培物を身近な環境に取り入れ、関わる機会を増やす。教材研究や情報交換を行い、安全なかかわり方、環境づくりを配慮する。
遠足・園外保育の安全	安全に気を付けて、遠足・園外保育を楽しむ	遠足・園外保育等での安全	遠足・園外保育集団で行動するときに必要な約束（一人で行動しない、教職員の指示を聞いて行動する）	分かりやすい言葉で短く、必要な約束を理解させる。個別に配慮を必要とする幼児には教職員間で協力体制を整える。実地踏査を行い、道路の状況、現地の危険箇所の調査（トイレ、遊具、自然物（例：スズメバチ等））を行い、回避する。
	交通機関を利用するときの安全な行動の仕方が分かり、行動する	交通機関の安全な利用	電車やバス等に乗降するときの約束	事前指導の内容を精選する。教職員間の連携を図り、指示を徹底させる。
特に配慮を要する活動の安全	安全に気を付けて、水遊びや雪遊びを楽しむ	水遊び雪遊び等での安全な遊び方	水遊びや雪遊び等を行うときに必要な約束	水遊び、雪遊びに利用する施設、遊具等の安全点検を行う。教職員間で協力し、個々の幼児の行動を見守り、危険のないよう配慮する。特にプールでは、監督者と指導者を別にして安全管理を行う。一人一人の事前事後の体調等を確認する。幼児の健康管理について、保護者と連絡を密にとる。

付 録

区分	ねらい	項目	内 容	教職員の援助・保護者との連携
事件・事故災害発生時の適切な行動	事件、事故が発生したときに適切な行動がとれるようにする	事件、事故が発生したときの適切な行動	大人（教職員・保護者等）への通報 応急処置の必要性を理解	連絡した幼児や周囲にいた大人等から、正確な状況を把握するとともに当事者や周囲の幼児を安心させる。 教職員の協体制を指示確認する。 AEDの場所を周知し、使い方の研修会の参加や園内での実施を積極的に行う。 保護者・関係諸機関へ連絡する。
	不審者の侵入時の避難の仕方や対応の仕方を知る	不審者に遭遇した時の行動の仕方を知る 園に不審者が侵入したときの避難の仕方	基本的な行動 ・知らない人について行かない ・大人に知らせる (い・か・の・お・す・し) 不審者侵入の合図を知る教師から離れない	視聴覚教材、劇的な動きで、分かりやすく、また必要以上に恐怖心を抱かせないようにして理解を図る。 家庭との連絡体制を日常から整え常に点検しておく。
	熱中症や光化学スモッグによる身体への影響や症状を知り、安全な行動ができる	熱中症の予防 光化学スモッグ発生時の避難の仕方	熱中症予防の水分補給の大切さ 光化学スモッグ発生時に身体が感じる変化 安全な場所へ避難する又は危険を回避する過ごし方を知る 不調を感じたら、すぐ教師に伝える	水分補給の声掛け、確認をする。 冷房・換気扇の活用をする。 正しい情報の入手と避難場所を確認する。 保護者へは日頃から情報提供し、対応の仕方を確認する。
家庭生活の安全	園庭・施設開放時に安全に気を付けて遊ぶ	園庭・施設開放時での安全	保護者の管理の下で、園庭、施設の安全な使い方や約束 けがやトラブルが発生したときの適切な行動	園庭・施設開放では、安全な遊び方や約束を保護者と確認し、安全管理に気を付けるよう依頼する。 幼児の園での心身の状態を保護者に連絡し、家庭での配慮を促す。
	家庭の内外で、安全な行動の仕方が分かる	家庭の内外で起こる事故、犯罪被害と安全な行動	電気・ガス・暖房器具等家庭内の危険物の確認、安全に生活するための約束 安全な遊び場所、自宅周辺の危険な場所、遊びの約束を保護者と確認	家庭内の安全点検や遊び場所、登降園時に使う通路の危険箇所等の確認を保護者に促す。 保護者は安全に関する約束を示し、モデルとなることを伝える。
地域や社会生活での安全	誘拐等事件や事故に遭ったときに自分の身を守る適切な行動が分かる	地域での犯罪・事故の発生時における安全な行動の仕方	自分の身を守る適切な行動（遠くに行かない、知らない人についていかない等） 近隣の安全な場所・危険な場所の確認 (見通しが悪い、荒れている、人通りが少ないなど)事件や事故に遭遇したときの適切な行動（助けを求める）	誘拐防止について保護者同士及び園との協体制を強化する。日常的な指導の継続を保護者に徹底する。 警察等から得た不審者情報を保護者にも伝え注意を促したり、危険な場所を親子で確認するよう依頼したりする。
	安心して暮らせる地域社会づくりの活動に関心をもつ	地域での犯罪被害の防止に関する活動や対策 地域・社会生活の安全に関する機関や団体の活動	自分たちの安全のために、身の回りの人々が行っている活動への気付き	幼稚園を仲立ちにして、家庭、地域との連携を強化する。情報交換を含めた、地域とのかかわりを積極的に進める。

交通安全

区分	ねらい	項目	内容	教職員の援助・保護者との連携
安全な歩行や横断	安全な登降園の仕方が分かり、行動する	登降園の安全	保護者と手をつないでの登降園 保護者と一緒に安全確認	登降園で利用する道路の危険な場所を確認し、幼児に知らせる。保護者も日頃から安全な登校園の心構えをもつよう促す。
	道路での安全な歩行を身に付け、交通ルールを理解する	道路の歩行と交通ルール	道路を歩くときの基本的な心構え（道路の端・右側を歩く）交通事故の原因となる危険な行動（飛び出し、友達との駆け出し、路上での遊び） 標識・標示に関心を持ち、意味を理解（止まれ、横断歩道等）	警察や地域の交通ボランティアの協力を得ながら、具体的な方法や視聴覚教材を利用して指導の徹底を図る。園外保育等で実際の場面で体験を通して指導の徹底を図る。 道路での安全な歩行については保護者がモデルとなることを知らせ、交通安全の意識を高める。 親子での歩行訓練等を通し、保護者の意識を高める。
	道路の安全な横断の仕方が分かり、行動する	道路の横断	道路を横断するときの心構えと行動（両足をそろえて止まる、安全確認の仕方、手を挙げて横断する等） 信号の見方、点滅時の判断の仕方 信号機のない道路での横断の仕方	
	踏切等鉄道の交通について安全な行動の仕方が分かり、身に付ける	踏切等鉄道での安全	身近にある踏切の種類や状況に応じた待ち方、渡り方	幼児の生活圏にある鉄道線路の状況や踏切の種類を調べ、危険な場所を把握しておく。
	雨や雪の日等の安全な歩行の仕方が分かり身に付ける	気象や交通環境の変化と安全	雨の日の歩き方、雨具の安全な使い方 降雪や道路の凍結、強風時の安全な歩き方	状況に合った身支度の仕方を配慮するとともに、保護者にも依頼する。 状況によっては、保護者など大人と手をつなぐことで安全を確保できることを理解させる。
	集団で歩行するときの安全な行動が分かり、身に付ける	集団歩行時の安全	集団で安全に歩行するときの約束、階段差、階段、交通量の多い道路での横断等安全な歩行の仕方	集団で歩行するときの隊形や約束、目的地までの危険箇所などを事前に教職員で確認しておく。 引率する教職員間の協力体制をつくる（歩行速度、引率する教師の配置等）。
自転車の安全な利用	自転車を利用するときの約束が分かり、行動する	自転車の安全な利用（保護者の管理下）	一人で自転車に乗るとき約束（きめられた場で乗る、保護者の付き添い、ヘルメット着用等）補助いすの安全な乗り降りの仕方	基本的な約束を保護者とともに確認し、徹底を図る。 自転車の安全な走行は保護者がモデルとなることを知らせ、交通安全の意識を高める。
	自転車に乗るとき約束が分かり、行動する。	自転車の安全な乗り方	ヘルメットを着用する。 後部座席での約束（座ったら動かない、足が車輪の中に入らないようにする）	保護者には、自転車は車であること、幼児は保護者の背中から自転車乗り方を学ぶことを伝え、交通ルールを守るモデルとしての意識をもたせる。
自動車に関する知識と心得	自動車に関する基本的な事項を知り、安全な歩行をする	自動車についての理解と安全	自動車の特性を知る（死角、内輪差、制動距離等） 飛び出し、車両直前直後の横断の危険と安全確認	視聴覚教材などを利用して、分かりやすく指導する。
	自動車に乗車するときの安全な行動の仕方、約束が分かり、行動する	自動車に乗車する場合の安全	運転操作の支障となる行動と安全な態度 チャイルドシートの着用、後部座席に乗車する場合の安全に関する約束	チャイルドシートの着用と乗車中の態度の指導を徹底する。 保護者対象の安全教室等を通して保護者の意識を高める。
交通事故防止と安全な生活	交通事故に遭ったときの行動の仕方が分かり、行動する	交通事故に遭遇したときの行動の仕方	交通事故が起きたときの行動（現場に居合わせた人に助けを求め、保護者、警察等に知らせる）	事故について速やかに園に連絡する。事故に遭わないための事後の指導を徹底する。
	交通安全に関する意識の高揚を目指し、園・地域、機関等の活動に参加する	交通安全に関する園・地域・機関の活動への理解と積極的な参加	自分たちの交通安全のために活動してくれる人への理解と感謝	地域の交通安全に取り組む人々に気付くようにし、感謝する気持ちをもてるようにする。 地域の交通安全に関する活動への積極的な協力と参加を促す。保護者自身が幼児の交通安全のモデルとなることを伝え、連携を深める。

災害安全

区分	ねらい	項目	内 容	教職員の援助・保護者との連携
非常災害時の避難	災害の避難の仕方を知る	災害時の行動の仕方 慌てない、大人の指示に従う	防災避難訓練の意味・非常時の合図基本的な行動、約束（防災頭巾等のかぶり方、教師の指示を聞く、おかしもの約束、教師のそばから離れない）	様々な状況を想定し、繰り返して指導の徹底を図る。 視聴覚教材を利用し、分かりやすく指導する。 保護者への連絡を徹底する。 引取り訓練などを行い、保護者への連絡方法、避難場所等を繰り返し確認、徹底する。
火災時の安全	火災時の避難の仕方を知る	火災時の行動と避難の仕方	煙の怖さ、安全を確保する行動 避難経路、避難場所など、様々な場面に応じた避難の仕方	煙体験を含む具体的な場面を通して指導する。
地震及び自然災害時の安全	地震時及び地震後の二次災害発生時の避難の仕方を知る ・地域の自然環境の特色を知る	地震後の津波・土砂崩れ・火災・液状化などの発生時の避難の仕方 ・地震・津波情報の収集の仕方	地震のときに発生する様々な危険（落下物・家具等の倒壊等）に応じた避難の仕方 津波警報と避難の仕方 ・二次災害発生の可能性 ・津波以外の二次災害に対する警報や避難の仕方	正しい情報の入手（落下物・家屋等の倒壊・陥没・地割れ、山崩れ・液状化現象等）と各地域特有の状況に応じた安全な避難経路と場所を確認し、幼児に明確に指示する。 日頃から避難訓練の想定に二次災害も組み込み、実際に幼児と避難訓練をし、反省・改善を積み重ね、避難場所や経路の選択肢を増やしておく。
	火山活動による危険を理解し、避難の仕方を知る ・地域の火山を知る	火山活動と避難 ・火山情報の収集の仕方を知る	火山活動による危険（火砕流、二酸化硫黄等の大気汚染等）に応じた避難の仕方	災害発生時に起こる危険な状況については、前例を生かし、危険を回避する方法を学ぶ。
気象災害時の安全	暴風雨・洪水、豪雪・雪崩、落雷等の災害発生時の危険を知り、安全な行動ができる 二次的な土砂災害についても知り、崖などに近づかない	暴風雨、洪水等による危険及び安全な行動 地域の河川を知ったり、近づいたりしない	暴風雨、洪水時の怖さと安全な行動 ・看板等落下物 ・電線の切断や倒木等	情報の収集を正確かつ迅速に行い、状況を見て、早めに避難するように判断する。 登降園時に気付いた危険な場所や状況を連絡し合い、回避するよう伝達する。 登降園時の発生を考え、保護者にも回避の仕方を伝えておく。
		豪雪、雪崩等による危険及び安全な行動	豪雪時の交通安全 ・屋根からの落雪 ・地吹雪時の怖さ	
		落雷による危険及び安全な行動	戸外にいるときの落雷の怖さ 落雷に遭わないための安全な行動	
原子力災害発生時の安全	放射線汚染による身体への影響や被害について知り、安全な行動ができる ・大人からの注意を理解し、それに従う	放射線汚染発生時の避難の仕方 ・大人からの避難の方法に従う	放射線に汚染された場合の避難行動の仕方	教職員は原子力災害について必要な知識を事前に学び、正しい情報の入手と避難場所の確認をする。保護者へは日ごろから情報提供し、対応の仕方を伝える。
災害事故防止と安全な生活	地域における災害安全に関心をもつ	災害安全に関する地域や学校（園）の行事や活動等への理解と積極的な参加	保護者とともに、地域防災訓練等の行事への参加や活動への関心	保護者に向けて、園や地域の安全に関する活動への理解と積極的な参加を促す。

安全に関する指導の内容例（小学校、中学校及び高等学校）

生活安全

区分	ねらい	項目	内 容	
			小	学 校
教科 学習時 の安全	各教科・総合的な学習時における事故の発生状況と安全のきまり・約束等や安全確保の方法等について理解し、安全に学習できるようにする	施設・設備と学習用具の安全	低 中 高	施設・設備や学習用具の正しい使い方 事故の起こりやすい施設・設備や学習用具の安全な使い方 施設・設備や学習用具による事故の現状とその原因
		施設・設備と学習用具の点検と整備	低 中 高	施設・設備や学習用具の安全な確かめ方 施設・設備や学習用具の使用前と使用後の安全点検の仕方 施設・設備や学習用具の安全点検と整備の仕方
		運動や実習・実験・校外学習のときの安全	低 中 高	体育科・生活科学学習時の安全 理科実験・校外学習時の安全 図画工作・家庭科学学習時の安全
児童 （生徒） 会 の安全	児童（生徒）会活動やクラブ活動等における事故の発生状況と安全のきまり・約束等や安全の確保の方法等について理解し、安全な行動ができるようにする	児童（生徒）会活動の安全	高	体育的な活動や文化的な活動で起こりやすい事故と安全な行動の仕方
		クラブ活動等の安全	中 高	安全なクラブ活動の仕方 事故発生時の通報と安全な行動の仕方
		活動計画の立て方と活動の安全	高	安全に関する児童会活動の推進
学校 行事 における 安全	学校行事等における事故の発生状況と安全のきまり・約束等や安全の確保の方法等について理解し、安全な行動ができるようにする	運動会、校内競技大会等の安全	低 中 高	運動会の安全な参加の仕方 水泳大会の安全な参加の仕方 運動会、水泳大会等の事故とその原因
		遠足・旅行・集団宿泊時の事故とその防止	高	遠足・集団宿泊時行事等の際の安全な行動の仕方と事故・災害が起きたときの行動の仕方
		交通機関の安全な利用と自由時間の事故の防止	低 中 高	バスや電車の安全な乗車の仕方 自由行動時の約束と安全な行動の仕方 自由行動時に起こりやすい事故の危険と安全な行動の仕方
		勤労生産・奉仕的な活動等の安全	低 中 高	奉仕的な活動時の安全な行動の仕方 勤労・生産的な活動時の安全な行動の仕方 勤労・生産的な活動時に起こる事故とその防止
		服装や健康の状態と事故の防止	低 中 高	正しい服装の整え方 適切な服装の選び方 健康の状態の不安定にかかわって起こる事故
始業前 や 放課後 等の 安全	始業前や放課後等、休み時間、清掃活動等作業時における事故の発生状況と安全のきまり・約束等や安全の確保の方法等について理解し、安全な行動ができるようにする	学校施設に基づく事故の原因と安全な行動	低 中 高	学校施設での安全な行動の仕方 施設・設備の安全な利用の仕方 学校施設で起こる事故とその原因
		学校生活での事故と安全な行動	低 中 高	廊下・階段歩行等学校生活の中での安全なきまり 休み時間中の安全な行動の仕方 学校生活で起こる事故とその原因
		清掃活動の安全	低 中 高	清掃用具の安全な使用の仕方 安全な清掃作業の仕方 清掃や大掃除のときに起こる事故とその原因
		給食時の安全	低 中 高	給食の安全な運搬の仕方 熱いものの配膳の仕方 給食時に起こる事故とその原因
登下校 や 家庭 の 安全	登下校のときに起こる事故や家庭の内外で起こる事故について理解し、安全な行動ができるようにする	登下校時に起こる事故、犯罪被害とその防止	低 中 高	通学路を守った安全な登下校の仕方 危険な行動、寄り道、遊び等での事故、犯罪被害 登下校の心身の状態と事故、犯罪被害
		家庭の内外で起こる事故、犯罪被害とその防止	低 中 高	家や家の周囲で安全な行動の仕方 家や家の周囲で起こる事故、犯罪被害と安全な行動の仕方 家や遊び場で起こる事故、犯罪被害の原因と安全な行動の仕方
野外 活動 の 安全	野外活動で起こる事故について理解し、安全に行動できるようにする	水泳、登山、スキー、スケート、水辺活動等の事故と安全な行動	低 中 高	水泳、スキー、スケート等の安全のきまり 水泳、登山、スキー、スケート等の安全な活動の仕方 野外での運動、自然教室等における危険と安全な行動の仕方
		事件・事故災害発生時の避難や通報の仕方、簡単な応急手当の仕方について理解し、適切に行動ができるようにする	低 中 高	安全な避難の仕方 安全な避難の仕方と教職員への通報 安全な避難の仕方と教職員への通報
事件・ 事故 災害 発生 時の 安全	事件・事故災害発生時の避難や通報の仕方、簡単な応急手当の仕方について理解し、適切に行動ができるようにする	けが人に対する介助の仕方	中 高	けが人の通報の仕方 けがの種類と介助の仕方
		けがの応急手当の仕方と措置	中 高	簡単な応急手当の仕方 けがの種類と応急手当の仕方
		熱中症・光化学スモッグ発生等の措置と応急手当の仕方	中 高	熱中症等の症状と応急手当の仕方 光化学スモッグ発生時の連絡方法と手当の仕方
		地域・社会で起こる犯罪や危険について理解し、安全に行動できるようにする	低 中 高	誘拐に遭わないために 誘拐の起こりやすい場所と時間 身の回りでの犯罪の現状と安全な行動
地域 や 社会 生活 での 安全	地域・社会で起こる犯罪や危険について理解し、安全に行動できるようにする	地域での犯罪被害の現状と安全な行動	低 中 高	誘拐に遭わないために 誘拐の起こりやすい場所と時間 身の回りでの犯罪の現状と安全な行動
		地域での犯罪被害の防止に関する活動や対策	低 中 高	遊び場やその行き帰りでの安全 安全な生活の仕方 防犯対策の理解と安全な生活の仕方
		地域・社会生活の安全に関する機関や団体の活動	低 中 高	安全を守ってくれる人々 安全を守ってくれる機関や団体の仕組み 安全を守ってくれる機関や団体の理解と協力
		地域・社会における自分たちの責任と役割	低 中 高	犯罪防止のための人々 犯罪防止のための人々の役割 犯罪防止のための人々についての理解と自分たちの役割

付 録

中 学 校	高 等 学 校
施設・設備や学習用具による事故とその原因 事故の起こりやすい施設・設備と安全な使い方 事故の起こりやすい学習用具と安全な使い方	施設・設備や学習用具による事故とその原因 事故の起こりやすい施設・設備と安全な使い方 事故の起こりやすい学習用具と安全な使い方
施設・設備の使用前と使用後の安全点検の仕方 学習用具の使用前と使用後の安全点検の仕方	施設・設備の使用前と使用後の安全点検の仕方 学習用具の使用前と使用後の安全点検の仕方
施設・設備や学習用具の整備や整理・整とんの仕方	施設・設備や学習用具の整備や整理・整とんの仕方
体育学習時の安全と美術科、技術・家庭科の実習時の安全 理科の実験時の安全 野外・校外学習時の安全（交通・防災・動植物等）	体育学習時の安全と理科・芸術科・家庭科の実習時の安全 野外学習時の安全 専門教科実習時の安全
体育的な活動や文化的な活動で起こりやすい事故と安全な行動の仕方 ボランティア活動で起こりやすい事故と安全な行動の仕方	生徒会活動で起こる事故の現状とその原因 体育的な活動や文化的な活動で起こりやすい事故と安全な行動の仕方
部活動で起こる事故の現状、原因、防止のための安全な行動の仕方 事故発生時の通報、応急手当の仕方	部活動で起こる事故の現状、原因、防止のための安全な行動の仕方 事故発生時の通報、応急手当の仕方
活動の特質に応じた安全の配慮事項 安全に配慮した体育的な活動の計画と活動の仕方 安全に関する生徒会活動の推進	活動の特質に応じた安全の配慮事項 安全に配慮した体育的な活動の計画と活動の仕方 安全に関する生徒会活動の推進
運動会、校内競技会等の種目別の事故の現状とその原因 種目ごとの安全な参加の仕方 事故発生時の通報、応急手当の仕方 安全に関する生徒会活動の推進	儀式的・学術的・体育的行事における事故の現状とその原因 儀式的・学術的・体育的行事の安全な行動の仕方 事故発生時の通報、応急手当の仕方 安全に関する生徒会活動の推進
旅行・集団宿泊的行事等で起こる事故の現状とその原因 旅行、見学等の際の安全な行動の仕方と事故災害が起きたときの行動の仕方 旅行・集団宿泊的行事等の際の安全な行動の仕方と事故災害が起きたときの行動の仕方	国内外の旅行・集団宿泊的行事等で起こる事故の現状とその原因 遠足、見学等の際の安全な行動の仕方と事故災害が起きたときの行動の仕方 旅行・集団宿泊的行事等の際の安全な行動の仕方と事故災害が起きたときの行動の仕方
交通機関利用時の事故とその防止 自由行動時に起こりやすい事故の危険と安全な行動	交通機関利用時の事故とその防止 自由行動時に起こりやすい事故の危険と安全な行動
勤労生産的な活動時に起こる事故とその防止 奉仕的な活動時に起こる事故とその防止	勤労生産的な活動時に起こる事故とその防止 奉仕的な活動時に起こる事故とその防止
服装や持ち物等にかかわって起こる事故とその防止 健康の状態の不安定にかかわって起こる事故とその防止	服装や持ち物等にかかわって起こる事故とその防止 健康状態の不安定にかかわって起こる事故とその防止
学校施設での事故とその原因 施設・設備の安全な利用 施設・設備の点検・整備	学校施設での事故とその原因 施設・設備の安全な利用 施設・設備の点検・整備
始業前等、休み時間中に廊下・階段・窓等で起こる事故とその原因 始業前や放課後等、休み時間中の校舎内外での安全な行動の仕方	始業前等、休み時間中に廊下・階段・窓等で起こる事故とその原因 始業前や放課後等、休み時間中の校舎内外での安全な行動の仕方
日常の清掃活動や大掃除等で起こる事故の現状とその原因 日常の清掃活動の安全な作業の仕方 大掃除や校内美化活動の安全な作業の仕方	日常の清掃活動や大掃除等で起こる事故の現状とその原因 日常の清掃活動の安全な作業の仕方 大掃除や校内美化活動の安全な作業の仕方
給食に関する事故の現状とその原因 安全に注意した配膳・片付けの仕方	(定時制) 給食に関する事故の現状とその原因 安全に注意した配膳・片付けの仕方
環境が不案内のときの事故、犯罪被害 登下校時の心身の状態と事故、犯罪被害 危険な行動、遊び等での事故、犯罪被害	環境が不案内のときの事故、犯罪被害 登下校時の心身の状態と事故、犯罪被害 危険な行動、遊び等での事故、犯罪被害
電気、ガス、灯油等家庭内の危険物の種類とその取扱い 家庭内の安全点検 日常の活動場所や登下校時の通学路の危険箇所の確認	電気、ガス、灯油等家庭内の危険物の種類とその取扱い 家庭内の安全点検 日常の活動場所や登下校時の通学路の危険箇所の確認
水泳などによる事故の状況と安全の心得 登山、キャンプ等による事故の状況と安全の心得 スキー、スケート等による事故の原因と事故防止の心得 その他野外での運動等における危険と安全な行動の仕方 様々な場面に応じた避難の仕方と教職員への通報	水泳・水辺活動などによる事故の状況と安全の心得 登山、キャンプ等による事故の状況と安全の心得 スキー、スケート等による事故の原因と事故防止の心得 その他野外での運動、自然教室等における危険と安全な行動の仕方 様々な場面に応じた避難の仕方と教職員への通報
けが人の介助の仕方と通報の仕方	けが人の介助の仕方と通報の仕方
止血法、心肺蘇生法等の応急手当の方法と実際	止血法、心肺蘇生法等の応急手当の方法と実際
熱中症等の症状と応急手当の仕方 光化学スモッグ発生時の連絡方法と手当の仕方	熱中症等の症状と応急手当の仕方 光化学スモッグ発生時の連絡方法と手当の仕方
誘拐等犯罪が起こりやすい時間帯・場所・手口 被害に遭った場合の通報等適切な行動 被害に遭わない日ごろからの心構え	地域の犯罪被害の現状と安全な行動
自治会など地域の犯罪防止活動の様子 防犯対策の理解と安全な生活の仕方 地域の活動への参加・協力	犯罪被害の防止活動や対策と安全な行動
国や地方公共団体の仕組みと施策 地域の関係機関や関係団体の仕組みと活動 犯罪防止のためや被害に遭った場合の利用 地域の犯罪防止活動への参加・協力	地域・社会生活の安全に関する機関や団体の活動の理解と安全な活動
犯罪防止のための学校の役割 職場、家庭、地域の人々の役割 適切な情報の収集 犯罪防止における自分たちの責任と役割	地域・社会生活の安全における自分たちの責任と役割

交通安全

区分	ねらい	項目	内 容	
			小 学 校	
安全な道路利用の基本と交通への参加	道路交通環境および交通ルールに基づく道路利用のきまり事について理解し、安全な歩行ができるようになる	道路の構造・施設・通行区分	低・中 高	歩く場所（歩道、路側帯、右側）と歩く位置（車道から離れる）、信号機（押しボタン式信号など）の種類とその役割 交差点の構造と車両の動き、信号機（歩車分離式信号など）の種類とその役割、様々な道路施設とその役割
		交通法規	低・中・高	信号の意味と遵守、標識・標示の種類とその意味
		通学路の安全	低 中・高	通学路の安全な歩行の仕方（誘拐、不審者等の犯罪防止を含む）、安全な登下校の仕方（集団登下校を含む） 通学路の安全な歩行の仕方（誘拐、不審者等の犯罪防止を含む）、安全な登下校の仕方（集団登下校を含む）、通学路やスクールゾーンの意味
		交差点での歩行や道路の横断	低 中・高	横断する場所と待機する場所、信号の変化と安全な横断、運転者への合図（手を挙げるなど） 横断する場所と待機する場所、信号の変化と安全な横断、運転者への合図、横断者と車両の動きとの関係
		気象や交通環境の変化と安全	低・中 高	様々な気象（雨、雪、凍結、強風など）と安全な歩行の仕方 時間帯（薄暮や夜間など）と安全な歩行の仕方（明るい服装、反射材など）
		踏切など鉄道に対する安全	低 中 高	踏切での安全な待機と渡り方 踏切での安全な待機と渡り方、非常ボタンの取扱い方 非常ボタンの取扱い方、架線接触・軌道立ち入りや妨害の危険
	自転車の安全な利用・点検や整備について理解を深め、交通ルール・約束等を守って安全な乗車ができるようになる	道路の構造と施設・通行区分	低 中 高	自転車が行く場所 自転車が行く場所 自転車が行く場所（自転車専用道路、車道、自転車通行可の歩道、路側帯、左側）と走行位置（自転車通行可の歩道は車道寄り）
		交通法規	低 中 高	自転車に関わる基本的な交通ルール 自転車に関わる交通ルール、自転車に関わる標識・標示の種類とその意味 自転車に関わる交通ルール、自転車に関わる標識・標示の種類とその意味
		交差点の通行や道路の横断	低・中 高	自転車で横断する場所と待機する場所、安全な横断（信号遵守、一時停止、徐行、降りて渡る） 自転車で横断する場所と待機する場所、安全な横断（信号遵守、一時停止、徐行、降りて渡る）、信号の変化と横断自転車と車両の動きとの関係
		気象や交通環境の変化と安全	高	様々な気象（雨、雪、凍結、強風など）と安全な自転車乗車、時間帯（薄暮や夜間など）と安全な自転車乗車（明るい服装、反射材、ライト点灯など）
		自転車の安全な利用とヘルメットの着用	低 中 高	自転車の正しい乗り方、自転車に乗ってよい場所、安全な練習場所、ヘルメット着用 自転車の正しい乗り方、自転車移動してよい範囲、ヘルメット着用 自転車の正しい乗り方、自転車移動してよい範囲、ヘルメット着用とその効果
		自転車の点検・整備	低 中 高	体に合った自転車、自転車の簡単な点検と手入れ 自転車の各部の名称と働き、点検と手入れ 定期的・乗車前の点検の仕方
		適切な駐輪の仕方	低・中・高	適切な駐輪の仕方、点字ブロック
		公共交通機関を安全にかつ適切に利用できるようになる	電車・バスの利用	低・中・高
道路交通環境への適応	様々な道路環境や時々刻々と変化する交通環境において、適切な危険予測と危険回避ができるようになる（自転車乗車時を含む）	交差点での通行や道路の横断	低・中 高	安全確認の重要性、止まる・見る・確かめるとその具体化、飛び出し・斜め横断の危険、駐車車両・渋滞車両の直近での横断の危険 安全確認の重要性、止まる・見る・確かめるとその具体化、駐車車両・渋滞車両の直近での横断の危険
		道路の死角と安全確認	低・中・高	様々な遮蔽物と見通しの悪い交差点、死角からの車両の出現予測と安全確認
	車両の動きと安全確認	低 中・高	交差点での右左折車両に対する安全確認 交差点での右左折車両に対する安全確認、自転車乗車時の後方確認	
	危険箇所と交通事故	低・中 高	通学路の主な危険箇所、主な事故発生状況（交差点横断時の事故、出合頭事故など） 地域の危険箇所とその共有、道路事情（交通量、車両の速度、歩車分離の状態など）による危険と安全な通行、主な事故発生状況（交差点横断時の事故、出合頭事故など）、交通安全マップづくりと発信	
	心理と行動（集団での行動を含む）	低 中 高	飛び出すときの心理、安全な集団歩行の仕方、集団で通行または横断するときの危険 飛び出すときの心理、安全な集団歩行の仕方、交通ルールを守らないときの心理、集団で通行または横断するときの危険 交通ルールを守らないときの心理、安全確認を忘れるときの心理、集団で通行または横断するときの危険	
	雨天や夜間の危険	低 中・高	夕方や夜間の運転者からの見え方と安全な行動の仕方 夕方や夜間の運転者からの見え方と安全な行動の仕方、雨天・積雪時や夜間での車両の動きや特性（制動距離など）	
	原付・二輪車・自動車の特性・種類・構造・機能	低・中 高	四輪車の死角と内輪差（特に大型車）、シートベルトの着用 四輪車の死角と内輪差（特に大型車）、シートベルトの着用とその効果	
地域の安全への貢献と責任	交通社会の一員として、地域の安全に貢献するとともに、責任ある行動がとれるようになる	幼児・高齢者・障害のある人々の保護と共生	低 中 高	白杖や点字ブロック等の意味 幼児・高齢者・障害のある人々の行動の特徴 幼児・高齢者・障害のある人々の行動の特徴と安全確保の仕方、自転車事故における加害者の責任
		危機管理	低 中 高	保護者・教職員への報告 学校での交通安全、下級生への簡単な安全指導 事故発生時の通報と対応、自転車保険
	救急施設と救急体制	低・中・高	地域の救急施設や救急体制	
	安全な交通社会づくりにおける役割	低 中 高	家庭での交通安全 学校での交通安全、下級生への簡単な安全指導 通学中の下級生の世話と模範行動、地域の交通安全活動への参加、交通社会の一員としての小学生の責任と役割	
	交通安全に関する機関や団体の活動	低・中・高	交通安全に関する機関や団体の仕組みと施設の利用の仕方	
運転免許制度				

付 録

中 学 校	高 等 学 校
交差点の構造と車両の動き、信号機（歩車分離式信号など）の種類とその役割、様々な道路施設とその役割	交差点の構造と車両の動き、信号機（歩車分離式信号など）の種類とその役割、様々な道路施設とその役割
信号の意味と遵守、標識・標示の種類とその意味	信号の意味と遵守、標識・標示の種類とその意味
通学方法、道路条件、交通環境の変化に応じた安全な通学の仕方（犯罪防止を含む）、通学路・スクールゾーンの設置の意味	通学方法、道路条件、交通環境の変化に応じた安全な通学の仕方（犯罪防止を含む）
信号の変化と横断者と車両の動きとの関係、運転者との非言語コミュニケーション	信号の変化と横断者と車両の動きとの関係、運転者との非言語コミュニケーション
時間帯（薄暮や夜間など）と安全な歩行の仕方（明るい服装、反射材など）	時間帯（薄暮や夜間など）と安全な歩行の仕方（明るい服装、反射材など）
非常ボタンの取扱い方、架線接触・軌道立ち入りや妨害の危険	非常ボタンの取扱い方、架線接触・軌道立ち入りや妨害の危険
自転車が行き止まる場所（自転車専用道路、車道、自転車通行可の歩道、路側帯、左側）と走行位置（自転車通行可の歩道は車道寄り）	自転車が行き止まる場所（自転車専用道路、車道、自転車通行可の歩道、路側帯、左側）と走行位置（自転車通行可の歩道は車道寄り）
自転車に関わる交通ルール、自転車に関わる標識・標示の種類とその意味	自転車に関わる交通ルール、自転車に関わる標識・標示の種類とその意味
安全な横断（信号遵守、一時停止、徐行、降りて渡る）、信号の変化と横断自転車と車両の動きとの関係	安全な横断（信号遵守、一時停止、徐行、降りて渡る）、信号の変化と横断自転車と車両の動きとの関係
様々な気象（雨、雪、凍結、強風など）と安全な自転車乗車、時間帯（薄暮や夜間など）と安全な自転車乗車（明るい服装、反射材、ライト点灯など）ヘルメットの着用とその効果、自転車安全利用五則、自転車の性能と安全な乗り方	様々な気象（雨、雪、凍結、強風など）と安全な自転車乗車、時間帯（薄暮や夜間など）と安全な自転車乗車（明るい服装、反射材、ライト点灯など）ヘルメットの着用とその効果、自転車安全利用五則、自転車の性能と安全な乗り方
体に合った自転車、定期的・乗車前の点検箇所・点検内容・点検の仕方	定期的・乗車前の点検箇所・点検内容・点検の仕方
違法駐輪・迷惑駐輪の現状と問題、秩序ある駐車と施錠、防犯登録等の必要性和放置、盗難等の防止	違法駐輪・迷惑駐輪の現状と問題、秩序ある駐車と施錠、防犯登録等の必要性和放置、盗難等の防止
交通機関利用時のマナー（迷惑行為、危険行為）、駅ホームでの安全（転落、他の乗客との接触など）	交通機関利用時のマナー（迷惑行為、危険行為）、駅ホームでの安全（転落、他の乗客との接触など）
安全確認の重要性、止まる・見る・確かめるとその具体化、信号の変化と状況の変化と適切な判断	安全確認の重要性、止まる・見る・確かめるとその具体化、信号の変化と状況の変化と適切な判断
様々な遮蔽物と見通しの悪い交差点、死角からの車両の出現予測と左右確認	様々な遮蔽物と見通しの悪い交差点、死角からの車両の出現予測と左右確認
交差点での右左折車両に対する安全確認、自転車乗車時の後方確認、運転者の視点を考慮した危険予測	交差点での右左折車両に対する安全確認、自転車乗車時の後方確認、運転者の視点を考慮した危険予測
地域の危険箇所やヒヤリハット経験とその共有、道路事情（交通量、車両の速度、歩車分離の状態など）による危険と安全な通行、交通安全マップづくりと発信、主な事故発生状況（交差点横断時の事故、出合頭事故など）、時間帯・気象条件と交通事故の現状	地域の危険箇所やヒヤリハット経験とその共有、道路事情（交通量、車両の速度、歩車分離の状態など）による危険と安全な通行、交通安全マップづくりと発信、主な事故発生状況（交差点横断時の事故、出合頭事故など）、時間帯・気象条件と交通事故の現状、車両の種類と交通事故の特徴
交通ルールの遵守と心の葛藤、安全確認を忘れるときの心理、集団で通行または横断するときの危険	交通ルールの遵守と心の葛藤、安全確認を忘れるときの心理、集団で通行または横断するときの危険、急ぎ・焦りの心と感情コントロール
夕方や夜間の運転者からの見え方（視認距離、眩惑現象、蒸発現象など）と安全な行動の仕方、雨天・積雪時や夜間での車両の動きや特性（制動距離など）	夕方や夜間の運転者からの見え方（視認距離、眩惑現象、蒸発現象など）と安全な行動の仕方、雨天・積雪時や夜間での車両の動きや特性（制動距離など）
四輪車の死角と内輪差（特に大型車）、車両の速度と停止距離及び前照灯の照射距離、様々な安全器具・装置（ヘルメット、シートベルト、エアバック）の被害軽減効果と正しい着用	四輪車の死角と内輪差（特に大型車）、車両の速度と停止距離及び前照灯の照射距離、様々な安全器具・装置（ヘルメット、シートベルト、エアバック）の被害軽減効果と正しい着用、車両の特性と運転適性
幼児・高齢者・障害のある人々の行動の特徴と安全確保の仕方、自転車事故における加害者の責任	幼児・高齢者・障害のある人々の行動の特徴と安全確保の仕方、自転車事故における加害者の責任
事故発生時の通報と対応、道義的責任・民事上の責任・刑事上の責任、自転車保険	事故発生時の通報と対応、道義的責任・民事上の責任・刑事上の責任・行政上の責任、自転車保険
地域の救急施設や救急体制、交通事故が起きたときの応急手当と措置	地域の救急施設や救急体制、交通事故が起きたときの応急手当と措置
幼児・小学生への模範行動、自己の行動が他者に与える影響、交通事故防止のための学校の役割と自己の関わり方、地域の交通安全活動への参加、交通社会の一員としての中学生の責任と役割	幼児・小学生・中学生への模範行動、自己の行動が他者に与える影響、交通事故防止のための学校の役割と自己の関わり方、地域の交通安全活動への参加、交通社会の一員としての高校生の責任と役割
交通安全に関する国・地方公共団体の仕組みと施策、地域の関係機関や関係団体の仕組みと活動	交通安全に関する国・地方公共団体の仕組みと施策、地域の関係機関や関係団体の仕組みと活動
運転免許制度の意義・運転免許の種類・内容及び取得年齢、運転者の義務と責任と補償	運転免許制度の意義・運転免許の種類・内容及び取得年齢、運転者の義務と責任と補償

付 録

「生きる力」をはぐくむ学校での安全教育

災害安全

区分	ねらい	項目	内 容	
			小 学 校	
火災時の安全	火災のときに起こりやすい危険な状況を理解し、適切な行動ができるようにする	火災のときの危険	低 中 高	火のまわり方と煙の危険 火災の原因と危険 火災が発生したときの心構え
		火災の状況に応じた安全な行動	低 中 高	火のまわり方と煙に対する行動の仕方 火災情報に基づいた判断と安全な行動 安全な行動の要素、燃焼の3要素の理解と可能な対応
		避難経路・避難場所の確認と避難や誘導の仕方	低 中 高	避難の仕方と方法 避難場所の確認 様々な場面に応じた避難の仕方
地震災害時の安全	地震発生の場合、危険な行動に走りやすいことを理解し、安全な行動ができるようにする 地域によって津波の発生があることも理解し、安全な避難ができるようにする	地震のときに起こる危険を理解し、安全に行動できるようにする 津波や土砂災害などの二次的な災害を理解し、安全に行動できるようにする。	低 中 高	地震・津波のときの危険 地震・津波情報（緊急地震速報）に基づいた判断と安全な行動 地震・津波のときの危険に対する心構え
		避難経路・避難場所の確認と避難や誘導の仕方	低 中 高	安全な避難の仕方 安全な避難場所の確認 様々な場面に応じた避難の仕方
		津波による危険と避難の仕方	低 中 高	安全な避難場所の確認と避難の仕方 津波による危険 津波情報の収集の仕方 様々な場面に応じた避難の仕方、低学年の子供への促し
火山災害時の安全	火山災害が発生した場合の危険を理解し、安全な行動ができるようにする 地域の活火山を知る	火山活動による危険と避難の仕方 火山噴火の情報の収集	低 中 高	安全な避難場所の確認と避難の仕方 火山活動による危険 火山情報の収集の仕方 様々な場面に応じた避難の仕方
気象災害時の安全	風水害、豪雪は登下校時の道路環境を変えることがあることを理解し、危険を的確に判断し、安全な行動ができるようにする 風水害には二次的な土砂災害も含まれるので、地域の自然環境も理解する。 注意報・警報・特別警報の意味や避難勧告・避難指示等の発令を理解する	風水害等による危険と安全な行動の仕方	低 中 高	風水害のときの安全な登下校の仕方 風水害のときの危険 風水害のときの安全な行動の仕方
		豪雪、雪崩等による危険と安全な行動の仕方	低 中 高	豪雪のときの安全な登下校の仕方 豪雪、雪崩のときの危険 豪雪、雪崩のときの安全な行動の仕方
		落雷による危険と安全な行動の仕方	低 中 高	登下校中の落雷による危険 落雷からの身の守り方 落雷に遭わない行動の仕方
原子力災害時の安全	放射線による事故の危険について理解し、安全な行動ができるようにする 原子力災害が発生した時の情報を収集し、行政の指示に従い、安全な行動がとれるようにする。 地域・社会生活における放射線事故の防止対策	放射線による身体への影響や健康被害	低 中 高	目に見えない危険 身近にある放射線 放射線による身体への影響と健康被害
		放射線による健康被害の防止や避難の仕方	低 中 高	安全な避難の仕方 避難経路や避難場所の確認 正しい情報の入手の仕方
		放射線による健康被害の防止と個人や社会の責任	低 中 高	放射線の存在 放射線の使われ方 放射線の安全対策への理解
		災害発生状況と避難所の意義と相互扶助	低 中 高	避難場所での安全な生活 災害発生時の避難所の役割 避難所の生活と自分の役割
避難所の役割と安全	災害安全に関する意識を高めるために、防災避難訓練等の学校行事の意義を理解し、積極的に参加できるようにする	災害安全に関する学校行事等の意義の理解と積極的な参加	低 中 高	防災避難訓練等への参加の仕方 災害安全に関する学校行事への積極的な参加 災害安全等に関する学校行事の意義と理解
		児童（生徒）会活動による自主的活動への参加	高	災害安全に関する児童会活動の内容
		地域社会における防災に関する活動への参加 家族と避難場所をきめておく	低 中 高	家庭での防災 学校での防災 地域における防災に関する活動の理解と参加

付 録

中 学 校	高 等 学 校
火災の原因と危険 火災に対する心構え	火災の原因と危険 危険物の取扱い 火災に対する心構え
有害な煙に対する行動の仕方 火災の特性 救助器具の使い方と初期消火の仕方	有害な煙に対する行動の仕方 火災の特性 パニックの防止と安全な行動 初期消火の方法
避難経路、避難場所の確認 様々な場面に応じた避難の仕方	避難経路、避難場所の確認 様々な場面に応じた避難と避難誘導の仕方
地震・津波発生メカニズム 地震のときに発生する様々な危険（家屋の倒壊、地割れ、山崩れ、液状化、陥没、落下物） 正しい情報の入手 緊急地震速報への対応 パニック防止と安全な行動 地震災害への家庭での備え	地震・津波発生メカニズム 地震のときに発生する様々な危険（家屋の倒壊、地割れ、山崩れ、液状化、陥没、落下物） 正しい情報の入手と発信 緊急地震速報への対応 パニック防止の安全な行動 地震災害への家庭での備え
地震に応じた避難経路と避難場所の確認 様々な場面に応じた避難の仕方	地震に応じた避難経路と避難場所の確認 様々な場面に応じた避難と避難誘導の仕方
津波による危険（河川の遡上も含む） 津波警報・特別警報と避難の仕方	津波による危険（河川の遡上も含む） 津波警報・特別警報による避難と避難誘導の仕方
火山活動（火砕流、噴石、降灰、溶岩流、火山ガス）のメカニズムとその危険 火山情報と避難の仕方	火山活動（火砕流、噴石、降灰、溶岩流、火山ガス）のメカニズムとその危険 火山情報による避難と避難誘導の仕方
風水害のときの危険（落下物、電線の切断や倒木、増水による河川の変化、土砂崩れ、河川の崩壊や橋の流出） 風水害情報と避難の仕方、避難勧告・避難指示の理解と行動	風水害のときの危険（家屋への浸水、家屋の倒壊、高潮、河川の氾濫、土石流、崖崩れ） 風水害情報による避難と避難誘導の仕方、避難勧告・避難指示の理解と行動
豪雪時の交通安全 屋根等からの落雪 地吹雪時の危険	豪雪時の交通安全 屋根等からの落雪 地吹雪時の危険
落雷しやすい気象条件・雷注意報への理解 校庭・プール等校外での危険 登下校中による危険 落雷に遭わない安全な行動	落雷しやすい気象条件・雷注意報への理解 屋内外での危険 安全な避難と避難誘導の仕方
身近にある放射線 目には見えない危険と身体への影響と健康被害	放射線の身体への影響と健康被害 屋内退避や洗浄
健康被害の内容と防止 放射線事故に応じた避難の仕方 避難経路と避難場所の確認	正しい情報の入手 避難警報と安全な避難と避難誘導の仕方
放射線による原子力災害と安全対策 モニター制度の仕組みとそこかわり	放射線による原子力災害に関わる防災対策
情報の収集の仕方 防災訓練への参加	放射線による健康被害防止対策 防災訓練への積極的参加
災害発生時の避難所の意義と役割 避難所での生活 自主的な組織活動の必要と相互扶助 ボランティア活動への参加	避難所生活と相互扶助 自主組織の活動への積極的参加 ボランティア活動への積極的参加 ライフラインの確保
災害安全に関する学校行事の意義の理解 防災避難訓練等行事への参加	災害安全に関する学校行事の意義の理解 防災避難訓練等行事への参加の仕方
災害安全に関する生徒会活動の内容	災害安全に関する生徒会活動の内容
地域における防災に関する活動への参加（防災訓練、救急法、応急手当、災害時のボランティア活動） 家庭における防災に関する積極的なかわり（点検・整備、防災備品の整理） 家庭における避難場所や連絡方法及び登下校の安全	地域における防災に関する活動への積極的参加（防災訓練、救急法、応急手当、災害時のボランティア活動） 家庭における防災に関する積極的なかわり（点検・整備、防災備品の整理） 家庭における避難場所や連絡方法及び登下校の安全